

2/28

読書の学びを応援 洞爺湖 R C が図書寄贈

洞爺湖ロータリークラブが、町教育委員会に図書を寄贈しました。

町内の小中学生のために2015年から続けています。今回は人気の児童書や図鑑、歴史関連など各校約3万円分の本が寄贈されました。

増山顕佑会長は「図書を有意義に活用してほしいです」と話し、増山会長から目録を受け取った渋川賢一教育長は「紙の本を読む楽しさを感じてほしいです」と願っていました。



目録を手渡す増山会長（左）

2/27

新1年生のために 商工会女性部がペン寄贈

洞爺湖町商工会女性部が、1セット8本入りのサインペン41セットを町教育委員会に寄贈しました。

町内の小学校に入学する新1年生のために2020年から続けています。

町教委を訪れた内藤さよ子部長は「子どもたちのために使っていただけばうれしいです」と話し、渋川賢一教育長は「子どもたちは楽しみながらノートに書くことができると思います」と感謝しました。



ペンを寄贈した内藤部長（中央）

3/6

スポーツ振興に貢献 令和6年度スポーツ表彰

洞爺湖町体育協会（葛西和彦会長）の令和6年度スポーツ表彰式が行われ、洞爺湖剣道連盟の菊地尊征さん、加藤晴美さん、木村芳秀さんが功績賞を受賞しました。

3人は賞状を受取り、代表して菊地さんがあいさつをしました。「剣道は好きで続けていたので受賞できてうれしいです。最近では英国青年にも剣道を教えているので、体が続く限り貢献したいです」と話していました。



代表してあいさつをした菊地さん

2/28

読書の学びを表現 読書感想文・感想画表彰式

読書感想文・読書感想画表彰式が、役場で行われました。

町教育委員会と洞爺湖ロータリークラブが共催し、昨年10月11月に行われた秋の読書週間に応募があった154点から最優秀賞6点、優秀賞9点が選ばれました。

受賞した小中学生は増山会長から表彰状を受け取り、見守る保護者の前で笑顔を見せていました。



表彰を受けた子どもたち

3/19

地域貢献に感謝

田鍋良次さんに旭日単光章

元 虻田町議会議員の田鍋良次さんの叙勲伝達式が、役場で行われました。

田鍋さんは昭和50年から平成7年の5期20年にわたって町議を務め、町政の発展に貢献しました。

伝達式には長女の横山登紀さんが出席。下道英明町長から勲記などを受け取りました。横山さんは、虻田町のために尽くした田鍋さんの長年の功績をしのんでいました。



勲記を受け取る横山さん（左）

3/8

調査・研究の成果を発表

生物多様性シンポジウム開催

洞 爺湖の生命と環境を考える「洞爺湖生物多様性シンポジウム」が役場防災研修ホールで行われました。

町と地域総合交流協定を結んでいる、酪農学園大学の教員、学生らが洞爺湖周辺で行った調査・研究の成果を披露しました。エゾシカ対策やウチダザリガニの防除対策などを取り上げ、参加した町民の興味を引きました。また、環境省外来生物対策室の担当者からの基調講演もあり、外来生物への理解を深めました。



研究成果を発表する酪農学園大学生

官民連携で地域振興 町・ANAあきんど協定締結

地域創生事業などを行っているANAあきんど（東京）と、町が「地域活性化起業人の取り扱いに関する協定」を締結しました。4月1日付で、同社札幌支店マネジャーの山内輝さんが、起業人として経済部に派遣されました。

同社は昨年から洞爺湖マラソンに特別協賛しています。山内さんの任期は最長3年間で、観光振興や地場産品の流通拡大などに町と取り組みます。

調印式で山内さんは「温泉や農水産物の魅力を国内外に発信したいです」と抱負を述べました。



協定を結んだANAあきんどの目高一郎副社長（中央）と山内さん（左）と下道町長

『財田米MAP』 を作成しました！

販路が限られている「財田米」の購入場所や、提供される飲食店を紹介しています！

町内の公共施設などに設置しますので、ぜひご覧ください。（作成：財田米ブランド推進委員会）

▶掲載情報

事業所及び生産者の情報	9か所
飲食店	虻田地区 2か所
	洞爺湖温泉地区 8か所
	洞爺地区 6か所

■問合せ 農業振興課（☎82-5111）



詳細はMAPに掲載しているQRコードからチェック！